

平成29年6月1日

加盟団体 会長 殿

公益財団法人東京都柔道連盟  
会長 関根 忍  
(公印省略)

(公財) 全日本柔道連盟公認柔道指導者「A指導員養成講習会」の開催について (ご依頼)

平素から、当連盟の活動に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、全日本柔道連盟から公認柔道指導者「A指導員養成講習会」の開催通知がありました。本年度は下記のとおり 1. 秋田県、2. 東京都、3. 福岡県 の3ヶ所で開催されます。貴団体（柔道会）におかれましては、受講希望者を別紙の推薦用紙にてご推薦いただきますようお願い申し上げます。 人数の制限は設けておりません。

推薦用紙は下記締切日までに東京都柔道連盟 事務局にご提出ください。

その後、東京都柔道連盟指導者資格審査委員会の推薦を経て受講の運びとなります。

なお、交通・宿泊について全柔連および本連盟は経費負担いたしませんのでご注意ください。ご確認お手続きの程、よろしくお願い致します。

敬具

記

1. 秋田県開催

開催期間予定：【前期】平成29年8月4日(金)～6日(日)の2泊3日  
【後期】平成29年9月16日(土)～17日(日)の1泊2日  
場 所：秋田大学(前期および後期)  
提出締め切り：**平成29年6月28日(水)**

2. 東京都開催

開催期間予定：平成29年8月23日(水)～27日(日)の4泊5日  
場 所：味の素ナショナルトレーニングセンター  
提出締め切り：**平成29年7月12日(水)**

3. 福岡県開催

開催期間予定：【前期】平成29年11月24日(金)～26日(日)の2泊3日  
【後期】平成30年2月17日(土)～18日(日)の1泊2日  
場 所：福岡県立修猷館高校 および 福岡県武道館  
提出締め切り：**平成29年9月20日(水)**

添付書類

1. カリキュラム内容
2. 開催要項
3. 日程表
4. 受講者推薦用紙

問い合わせ先 (公財) 東京都柔道連盟 事務局

TEL：03-3818-4246/FAX：03-3818-5644/E-MAIL：tojuren@tojuren.or.jp

別紙資料【5. 実施内容(カリキュラム)について】

\*40時間の講習会終了後、検定試験を1時間行う。  
その他20時間分の自宅学習、および課題レポートの提出を行う

区分	カリキュラム内容 全日本柔道連盟 公認柔道指導者資格制度 A指導員			時間数		
	No.	科目	内容	集合	その他	計
種目の特性 に応じた 基礎理論	①	柔道論Ⅲ	柔道の本質	1	0	1
			柔道発展史と近代柔道	1	0	1
			柔道の国際化	1	1	2
			柔道を通じた国際理解・貢献	1	1	2
			柔道の今日的課題	1	1	2
	②	安全管理・指導Ⅲ	柔道の安全管理・安全指導体制	2	1	3
			柔道事故の実態と法的責任	1	1	2
	③	指導者の倫理Ⅲ	暴力行為（ハラスメント等）のない柔道指導、礼節に裏付けられた行動とコンプライアンス	1	0	1
	④	柔道の科学Ⅲ	柔道指導に必要な生理学的知識	2	0	2
			柔道指導に必要な栄養学的知識	2	0	2
			柔道指導に必要な心理学的知識	2	0	2
			柔道指導に必要な運動学的知識	2	0	2
	⑤	柔道指導論	柔道技術の練習法	1	0	1
			目的や対象に応じた柔道指導	1	0	1
	⑥	柔道の競技力向上 策	柔道競技力向上のための情報戦略システム	1	2	3
			柔道競技者の養成システム	1	0	1
			柔道指導者の養成システム	1	0	1
計				22	7	29
実技	①	実践的指導	基本指導の応用と実践	1	0	1
			投げ技と固め技の実践的指導	2	0	2
			対人技能（連絡技、変化技等）実践的指導	1	0	1
	②	体カトレーニングⅢ	体力向上とコンディショニング	1	2	3
	③	救急処置Ⅲ	柔道場での救急処置と事故後の対応	1	0	1
	④	審判規定と審判法Ⅱ	審判規定と審判法の実際、および問題点	1	1	2
⑤	柔道形	各種「形」	2	0	2	
計				9	3	12
指導実習	①	指導計画Ⅱ	指導計画立案の実践	3	2	5
			指導計画の実施と評価の実践	3	4	7
	②	対象に応じた指導法Ⅱ	対象に応じた指導の実践	3	4	7
計				9	10	19
合計				40	20	60